

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	社会的養護Ⅱ	担当者名	最上 和幸(実務家教員)
授業の概要	1年で学習した社会的養護からさらに知識を深め、社会的養護方法(実践)などの内容について理解し、さらに演習によって深めていく。児童相談所において児童福祉司として勤務した経験を活かして相談援助に関する実践的な授業を行う。				
科目の到達目標	①ソーシャルワークの基本的知識・技術(ジェノグラム・エコマップ)を身につける。 ②事例の中から社会的養護の生活特性を理解し、支援できる力を養う。 ③演習を通して、アセスメント・自立支援計画の作成にかかる技能を身につける。				
DPの観点	⑦思考力(50%) ⑧実践力(25%) ⑩問題解決力(25%)				
授業時間外学修(予習・復習)	事前に演習課題を配布するので、目を通し、自分なりの考えをまとめておくことが望ましい(1時間程度)				
フィードバックの方法	リアクションペーパーに質問事項を記入してもらい、次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	課題作成、レポート作成と、授業の理解度及び学習意欲(リアクションペーパー)を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	課題作成(20%)、レポート作成(20%)、リアクションペーパー(60%)				
履修上の注意事項	テキスト・配付資料は毎回持参してください。				

回数	予定	変更	テーマ・内容	観点	方法
1			社会的養護における子どもの権利擁護について理解し、その基本的な考え方やあり方について学ぶ。	⑦⑧	リアクションペーパー
2			社会的養護におけるソーシャルワークの意味と、知識・技術とその応用について学ぶ。	⑦⑧	リアクションペーパー
3			乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設について、それぞれの施設の支援の対象や特性などを確認する。	⑦⑧	リアクションペーパー
4			児童心理治療施設、児童自立支援施設、障害児施設について、それぞれの施設の支援の対象や特性などを確認する。	⑦⑧	リアクションペーパー
5			社会的養護にかかわる相談援助の知識・技術とその実践について理解する。	⑦⑧	リアクションペーパー
6			社会的養護における子どもの理解を深める①。	⑦⑧	リアクションペーパー
7			社会的養護における子どもの理解を深める②。	⑦⑧	リアクションペーパー
8			記録と自己評価、保育の専門性にかかわる知識・技術とその実践について学ぶ①。	⑦⑧	リアクションペーパー
9			記録と自己評価、保育の専門性にかかわる知識・技術とその実践について学ぶ②。	⑦⑧	リアクションペーパー
10			アセスメントと個別支援計画の概要を理解する①。	⑦⑧	リアクションペーパー
11			アセスメントと個別支援計画の概要を理解する②。	⑦⑧⑩	課題作成
12			社会的養護における日常生活支援・心理支援について理解する。	⑦⑧	リアクションペーパー
13			社会的養護における家庭支援について理解する①。	⑦⑧	リアクションペーパー
14			社会的養護における家庭支援について理解する②。	⑦⑧	リアクションペーパー
15			社会的養護における自立支援について理解する・まとめ。	⑦⑧⑩	レポート作成
期末試験					

使用テキスト	『新基本保育シリーズ社会的養護Ⅱ【第2版】』第18巻(中央法規出版)
参考文献 参考URL	事例で学ぶ「社会的養護のアセスメント」増沢高(明石書店) 対人援助職のための「ジェノグラム入門」早樫一男(中央法規)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--